

第 115 回牛久摂食支援勉強会のお知らせ

摂食・嚥下は口から栄養をとるという、人生の楽しみの一つです。高齢者や脳卒中の後遺症の患者さんは、摂食・嚥下関連の器官にさまざまな障害がでてきます。摂食・嚥下障害は、人生の楽しみを奪うだけでなく、誤嚥による窒息や肺炎などを引き起こし、時に死に直結します。そのような大切な摂食・嚥下機能について、もっと知りたい人、興味のある人などが集まりいっしょに勉強する会です。資格は問いません。みなさんの参加をお待ちしております。

○開催日 2026 年 3 月 11 日(水) ※1 月を除く奇数月第2水曜日

○開催時間 午後7時～8時半頃まで

○開催場所 牛久中央生涯学習センター中講座室

○後援 牛久市歯科医師会

○連絡先 つくばセントラル病院歯科口腔外科

TEL 029(872) 1771 FAX 029(874) 4763

問い合わせメールアドレス hiromi.hirohata@central.or.jp

○第 115 回テーマ

「舌接触補助床(PAP)」

舌接触補助床(PAP)は、舌の動きが悪くなっている患者に装着され、舌を口蓋に接触しやすくすることで、食物の送り込みや発音を助ける役割を果たします。特に、脳卒中や神経筋疾患などに起因する嚥下障害や構音障害のある患者に適用されます。今回は舌接触補助床(PAP)について勉強いたします。

参加料は無料です。嚥下や栄養に興味のある方は是非出席してください。

皆様の御出席をお待ちしております。

※日本歯科医師会生涯研修 3 単位取得

日歯生涯研修事業 IC カードを持参してください

直接会場に来れない方に勉強会の様子を録画し YouTube で配信する予定です。

希望の方は問い合わせメールアドレスに事前にお知らせ下さい。後日 URL,バーコードをメールいたします。